

Ladies' Dressmaking 婦人服製作

ウール地でジャケットを製作する

17世紀後半、ヨーロッパにおいて現在のような洋服の基礎が出来上がりました。日本に洋裁の技術が伝わったのは、明治維新前後のことです。婦人服の洋裁化が始まったのは鹿鳴館時代のこと、第2次大戦後、活動的な洋服の需要が高まり、洋裁技術も大きく進歩しました。

競技概要

競技課題として示されたスタイル画を基に、オーダーメイド仕立てのジャケットを製作します。



第32回競技課題



第33回競技課題

Point

各自で製図をした型紙を使い、競技は布の裁断から始めます。前ヨークから後衿へと続いた衿の立ち上がりのシルエット、デザイン線を利用したポケットと後見頃のペプラムのつながり、袖口に切り替えのある袖等、丁寧な作業と技術が必要とされ、熟練した技術を競います。

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属:アトリエ・PUCHI]

岡本 明子さん

自分を信じてコツコツと、しっかり練習を重ねることが大切だと思います!

